



会報

第 10 号

一般社団法人 京都野球協会

会長挨拶

佐々嘉孝

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より京都野球協会の活動に対しまして、ご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

お陰様で本年2月24日に3年ぶりに総会・懇親会を開催し、多くの皆様と直接お会いすることができましたことを大変嬉しく思っております。

3月にはワールド・ベースボール・クラシックが開催され、侍ジャパンは準決勝でメキシコ代表を相手に6-5で劇的な逆転サヨナラ勝ち、決勝ではアメリカ代表に3-2で勝利、3大会ぶり3度目の優勝を果たしたことは記憶に新しいところです。日本中が喜びに沸き、野球が非常に盛り上がりを見せたことで、少しでも野球に興味を持つ層が広がることを願っております。

昨年、当協会が新しく始めた事業である「中学生野球教室」は、生徒・保護者から多くの感謝と喜びの声を頂き、盛況のうちに無事終えることができました。“京都府内における野球の健全なる普及発展を図る”という当協会の目的を達成するためにも、様々な接点で野球に触れ、継続して野球を続けられるような環境づくりのサポートをしていきたいと考えております。

コロナ禍が続いた約3年間、当協会の事業においては中止、規模を縮小しての実施を余儀なくされて参りましたが、本年は気持ちを新たに各事業に取り組んで参りたいと考えておりますので、皆様にも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 定期総会開催

令和5年度第43回定期総会が、新型コロナウイルスの終息に向かう中、3年ぶりに、2月24日(金)「都ホテル京都八条」で、正会員42名が出席して開催された。最初に、佐々会長の挨拶があり、その後、規定により、佐々会長を議長に選出し、以下の議題について審議され、全ての議題が承認された。引き続いて、第二部懇親会が行なわれた。



一部 定時総会

議 題

第1号議案 任期満了に伴う役員の改選について 「資料1」

任期満了に伴う役員の退任・重任・新任について、報告があり、質疑の後承認された。

主な内容は、梅井勝彦理事・池田満監事の退任。代って、高井敬裕新理事・藤原三好新監事が就任した。更に、原田守光氏が、理事長職を辞任し、新たに副会長に就任、代って、松本友夫氏が新理事長に就任した。後任の総務委員長には、岡本善治氏が就任。また、佛円清太郎氏が、常務理事に就任した。なお、他の常務理事及び理事は引き続いて重任することになった。詳細は、資料1を参照。

〈資料 1. 役員改選案〉

※総会資料を会報用に修正して掲載。以下同様

【新役員】

役 職 等	氏 名	備 考
会 長/代表理事	佐 々 嘉 孝	重任
副 会 長/理 事	樫 木 寛	重任
副 会 長/理 事	原 田 守 光	新任
理 事 長/専務理事	松 本 友 夫	新任
普及委員長/常務理事	井 田 保 則	重任
総務委員長/常務理事	岡 本 善 治	新任
会 計/常務理事	木 下 幸 典	重任
普 及 委 員/常務理事	佛 円 清太郎	新任
総 務 委 員/理 事	石 井 幸 男	重任
総 務 委 員/理 事	行 待 敏 博	重任
普 及 委 員/理 事	袋 布 幸 信	重任
普 及 委 員/理 事	奥 野 正 彦	重任
普 及 委 員/理 事	池 田 盛 造	重任
普 及 委 員/理 事	村 上 光 男	重任
普 及 委 員/理 事	徳 岡 五 男	重任
普 及 委 員/理 事	矢 木 昭 男	重任
普 及 委 員/理 事	進 藤 俊 正	重任
普 及 委 員/理 事	藤 岡 重 樹	重任
普 及 委 員/理 事	涌 波 康 博	重任
普 及 委 員/理 事	中 嶋 愼 悟	重任
普 及 委 員/理 事	佐 々 祐 輔	重任
普 及 委 員/理 事	高 井 敬 裕	新任
監 事	藤 原 三 好	新任
監 事	溝 口 潔	重任

第 2 号議事 2022年度 事業報告について「資料 2」

当協会が主催する事業の内、1 月開催予定の学童野球教室は、新型コロナウイルス感染防止対策に伴い中止になりました。詳細は、資料 2 を参照。

〈資料 2. 2022年度 事業報告〉

月	主催行事・事業等	
1 月	15日(土) 17日(月) —	機関紙「野球人京都」発刊 第 1 回常務理事会開催 会計監査 学童野球教室（協賛・日本新薬）（中止）
2 月	4日(金) 7日(月) 25日(金)	第 1 回理事会（文書）開催 臨時理事会第 1 回（文書） 2022年度第 42 回定時総会開催（文書） 懇親会（中止）
4 月	— 27日(水)	第 1 回京都野球殿堂委員会（中止） 中学生軟式野球教室説明会開催 5 月～翌年 3 月実施
6 月	1日(水) 14日(火) —	機関誌「会報」発刊 第 2 回常務理事・第 2 理事合同会議開催 第 2 回京都野球殿堂委員会（中止）
7 月	24日(日)	硬式野球入門教室参加者説明会開催 8 月～11 月に計 10 回実施

9 月	3 日(土) 26日(月)	第 35 回学童野球フェスティバル開幕 第 3 回常務理事・第 3 回理事合同会議
11 月	5 日(土) 11 日(金) 13 日(日)	第 4 回衣笠祥雄旗争奪全京滋中学硬式 野球大会開幕（出席者：佐々会長・原田理事長） 第 4 回常務理事・第 4 回理事合同会議開催 第 28 回京都野球祭開催 第 8 回京都野球殿堂除幕式（被顕彰者なし）
12 月	7 日(水)	臨時常務理事会第 1 回

月	後援団体等開催行事	
2 月	11 日(金)	第 35 回京都 500 歳野球大会開会式（中止） 抽選会は開催
3 月	20 日(日)	八幡少年野球審判講習会
6 月	18 日(土)	京都市中学校野球選手権大会抽選会 （出席者：原田理事長）
10 月	29 日(土)	スポーツフェスタ開会セレモニー （出席者：佐々会長）
11 月	19 日(土) —	京都市長杯リトルシニア野球大会開幕 （出席者：原田理事長） ニチダイ主催少年野球指導会（中止）

第 3 号議案 2022年度 収支決算報告について

「資料 3」

コロナ禍に伴う事業縮小により、2022 年度の単年度収支については、382,952 円の黒字となり、次期繰越金が 1,389,084 円となった。詳細は、資料 3 を参照。

〈資料 3. 2023年度 収入支出計算書〉

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額 (単位：円)	科 目	金 額 (単位：円)
前 期 繰 越 金	1,006,132	運 営 費	491,140
会 費 収 入	1,300,000	① 会 議 費	49,250
① 個 人 会 費	350,000	② 総 会 費	0
② 賛 助 会 費	950,000	③ 事 務 通 信 費	136,055
③ 総 会 会 費	0	④ 諸 費	272,965
事 業 収 入	468,500	⑤ H P 管 理 費	32,870
① 野 球 教 室	438,500	事 業 費	1,004,419
② 広 告 収 入	30,000	① 総 務 事 業	198,986
そ の 他 収 入	110,011	② 普 及 事 業	805,433
① 助 成 金	100,000	③ 野 球 殿 堂 事 業	0
② 雑 収 入	10,000	次 期 繰 越 金	1,389,084
③ 預 金 利 息	11	計	2,884,643
計	2,884,643		

2022年12月31日現在預金残高 京都中央信用金庫常盤支店		2022年度収入支出計	
普 通 預 金	1,389,084	収 入 計	1,878,511
定 期 預 金	3,000,221	支 出 計	1,495,559
合 計	4,389,305	差 額	382,952

第4号議案 2023年度 事業計画（案）について
「資料4」

1月開催予定の「学童野球教室」については、新型コロナウイルスが完全終息にないために、昨年度に続いて中止することになった。なお、その他の事業については、2022年度の実績をふまえて実施することにした。詳細は、資料4を参照。

〈資料4. 2023年度 事業計画（案）〉

月	事業等	
1月	15日発刊 20日(金) 中止	機関紙「野球人京都」発刊 第1回常務理事会開催 学童野球教室開催（協賛・日本新薬）
2月	24日(金) 同上	第1回理事会開催 第43回定時総会開催
4月		第1回京都野球殿堂委員会開催 中学生軟式野球教室 説明会開催 4月～翌年3月の間実施
6月		第2回常務・第2回理事合同会議開催 機関紙「会報」の発刊 第2回京都野球殿堂委員会開催
7月		硬式野球入門教室参加者説明会開催 8月～11月の間 10回実施
8月		第36回学童野球フェスティバル開幕
9月		第3回常務・第3回理事合同会議開催
10月		第5回衣笠祥雄旗争奪全京滋中学 硬式野球大会開催
11月		第4回常務・第4回理事合同会議開催 第29回野球祭開催 第8回京都野球殿堂除幕式

第5号議案 2023年度 収支予算（案）について
「資料5」

2022年度の収支決算を参考に、2023年予算案を作成した。詳細は、資料5を参照。

〈資料5. 2023年度 収支予算（案）〉

科目	予算額	前年度決算額	科目	予算額	前年度決算額
<収入の部>			<支出の部>		
<前期繰越金>	1,389,084	1,006,132	運営費	960,000	491,140
会費収入	1,800,000	1,300,000	①会議費	50,000	49,250
①個人会費	450,000	350,000	②総会費	450,000	0
②賛助会費	1,000,000	950,000	③事務通信費	150,000	136,055
③総会会費	350,000	0	④諸費	270,000	272,965
事業収入	660,000	468,500	⑤HP管理費	40,000	32,870
①教室参加費	630,000	438,500	事業費	1,330,000	1,004,419
②広告費	30,000	30,000	①総務事業	250,000	198,986
その他収入	121,000	110,011	②普及事業	900,000	805,433
①助成金	100,000	100,000	③野球殿堂事業	180,000	0
②雑収入	20,000	10,000	<予備費>	1,680,084	
③預金利息	1,000	11	<次期繰越金>		1,389,084
計	3,970,084	2,884,643	計	3,970,084	2,884,643

記念品贈呈

総会議事が終了した後、第95回選抜高等学校野球大会に出場する、龍谷大平安高等学校硬式野球部の原田英彦監督を招待して、出場を記念して、激励品（硬式ボール3ダース）を贈呈した。



二部 懇親会

引き続いて、第二部 懇親会が行なわれた。

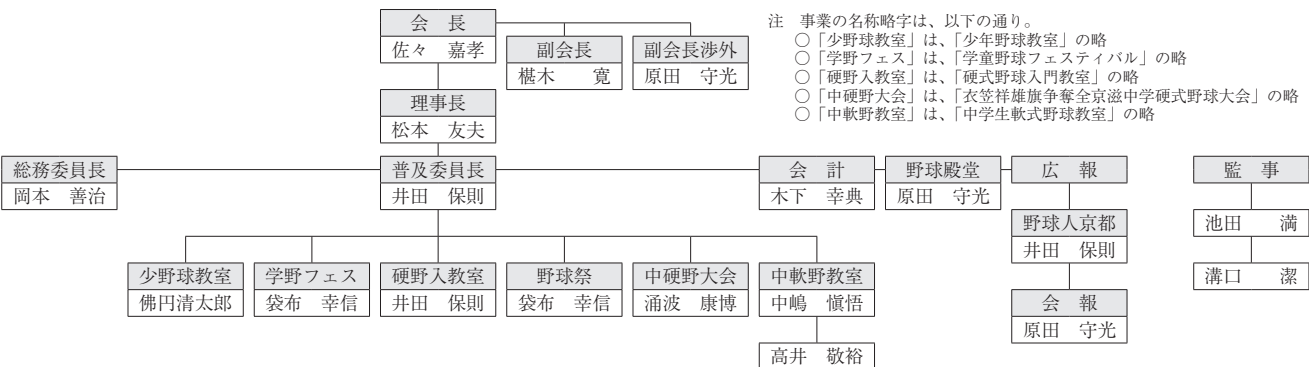
佐々会長の挨拶の後、ご来賓を代表して、京都市スポーツ協会専務理事武田淳様、続いて、京都軟式野球連盟理事長志賀眞男氏の祝辞、繁隆夫市議会議員の乾杯のご発声で、盛大に開催された。

懇談の最中、原田英彦監督から選抜大会に出場するにあたって、決意表明が行なわれた。出席者からは、激励の拍手が起こった。



各事業担当者一覧表

役員の改選に伴い、当協会組織図および各事業の担当者について、次の図のとおりになりました。



今年度の実施事業と今後の予定**■学童野球教室（旧少年野球教室）**

毎年1月に、日本新薬野球部の協力を得て、小学5・6年生の男女を対象に実施してきましたが、今年も昨年に続き、新型コロナウイルス感染防止対策のために中止することになりました。

なお、次回、来年度の学童野球教室については、令和6年1月20日（土）わかさスタジアム京都で実施予定です。

■中学生野球教室

昨年に引き続いて、中学生野球部員を対象にした、中学生軟式野球教室（リンクス ベースボール アカデミー）を開催する。日程については、基本各月2回日曜日、会場は、京都市立高野中学校で行なう。現在のところ、次のとおりです。

初回 5月14日（日）午前9時～12時

5月21日（日）　　　　　　〃

なお、6月以降の日程については、決定次第、当協会ホームページに掲載します。

又、この教室の担当責任者は次の二人です。

中嶋愼悟氏（当協会理事、元中学校野球部監督）

高井敬裕氏（当協会会員、元京都市中学校軟式野球専門委員会委員長）

■硬式野球入門教室

主に、軟式野球経験のある中学3年生を対象に行なう教室。軟式ボールから硬式ボールへスムーズに移行できるように、また、柔軟で強い身体をつくるためのストレッチ等の体操を伝授することを目的に実施する。

日程等については、8月・説明会を開催。第1回教室を、9月9日（土）実施、以後、9月・10月・11月にかけて9回、計10回実施する。

なお、日程等詳細については、決り次第、京都野球協会ホームページに掲載する。

■学童野球フェスティバル

17チームが参加して行うトーナメント大会、今年は重ねて第36回となる、会場には、岡崎球場・桃山球場を使用、決勝戦は、11月11日（土）わかさスタジアム京都で開催する「野球祭」で行う予定。なお、日程は次のとおり

9月2日（土）　　　一回戦　岡崎球場

9月16日（月・祝）　同　　　岡崎球場

9月30日（土）　　　二回戦　岡崎球場

10月14日（土）　　　準決勝　アイアイ伏見桃山スタジアム

11月11日（土）　　　決勝戦　わかさスタジアム京都

■第5回 衣笠祥雄旗争奪全京滋中学硬式野球大会

京都府内、及び滋賀県内の中学硬式野球チームが参加して行なうトーナメント大会。今年の第5回の大会日程については、11月4日（土）アイアイ伏見桃山スタジアムで開会式が挙行される。それ以降の大会日程については未定、決り次第、野球協会ホームページに掲載する。



写真は、昨年の第4回大会開会式

■京都野球殿堂除幕式

第8回京都野球殿堂除幕式の実施は、現在のところ未定。

■野球祭

今年は、11月11日（土）わかさスタジアム京都で開催予定。学童野球フェスティバル決勝、京都市中学野球秋季大会決勝、また京都500歳野球決勝が行われる予定。

■その他ご報告**■受賞**

当協会常務理事の木下幸典氏が、2022年度公益財団法人京都市スポーツ協会賞を受賞された。木下氏は、アマチュア野球公認審判員・1級審判員として、27年の長きにわたり、京都の高校野球、関西地区の大学野球、及び京都社会人野球の審判員として、京都の野球界の発展に寄与した功績が認められた。

**■記事の訂正**

令和5年1月15日付け本協会発行の「野球人京都」に掲載した記事の内、第4回衣笠祥雄旗争奪全京滋中学硬式野球大会決勝戦の記事について、次のとおり訂正いたします。

2月6日に伏見桃山球場で決勝戦が行なわれ、（誤）湖南ボーイズが草津リトルシニアを破って優勝。（正）草津リトルシニアが湖南ボーイズを破って優勝。

両チーム及びチームの関係者の皆様、保護者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。深くお詫び申し上げます。